

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	日常の経過記録についても、介護プランを意識した記録まで到達していない。	3ヶ月に1回のモニタリングに伴い入所者さん個人個人の経過記録を工夫した物とする。	<ul style="list-style-type: none"> 誰が読んでも様子が分かる記録とする。 ケアプランの内容に沿った事が意識して記入。 日々の申し送りの中で、プランに沿った支援を申し送る。 ケアプランに沿った支援を意識する。 	3ヶ月
2	35	2・3階の建物利用を踏まえた実践的な訓練と地域の協力体制の構築が諮りにくい。	災害時に向けた避難訓練を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 外部の方(ご家族など)にも参加してもらい、建物の構造と危険な場所などの意見を聞く。 ご近所の方にも避難内容が分かるように、訓練へ参加を依頼する。 消防団の方にも訓練を見てもらう。また、年に1回は施設内を確認してもらう。 	6ヶ月
3	4	運営推進会議開催において、ご家族の参加が少ない。また、同じ方の参加が多い。	日々の面会やご家族様への手紙で参加を呼びかける。	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議開催前月に、案内を通知する。 面会や写真送付の時にご家族へ参加について相談する。 	6ヶ月
4	10	ご家族より施設運営や介護内容についての意見が出にくい。	日々の面会時などに介護内容や運営についての意見を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> 直接話がしにくいようなら、ご意見箱を活用する。 運営推進会議後に意見を聞くようにする。 介護教室を家族会に位置づけるなどでご家族通しの意見交換の場を設ける。 現場スタッフもご家族からの意見を聴くように心がける。 	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。